

Pharmacognosy and Natural Products Chemistry

2 units alternate-year(2nd semester)

Yoshihisa Takaishi(Manager) · PROFESSOR / PHARMACEUTICAL CHEMISTRY, Yoshiki Kashiwada · ASSOCIATE PROFESSOR / PHARMACEUTICAL CHEMISTRY

Target) 生薬、薬用植物など天然医薬品素材を理解し、それらについての現状と将来、研究方法、最新の研究動向に関する基本事項を身につける。

Outline) 人々の病気の治療・予防に大きな役割を担っている天然医薬品素材(生薬、薬用植物、漢方薬、健康食品)を私たちの生活に役立てるための知識、天然医薬品から近代的医薬品を開発する方法論・研究例、民族薬物学、天然物化学の研究、当研究室の研究等について解説する。

Schedule)

1. 授業ガイダンス+生薬・薬用植物総論 (担当者: 高石 喜久)
2. 医薬品としての天然医薬品素材 (担当者: 高石 喜久)
3. 天然医薬品素材から開発された医薬品 (担当者: 高石 喜久)
4. ルネッサンスを迎えた天然物化学 (担当者: 高石 喜久)
5. 代替医療と生薬・薬用植物・漢方 (担当者: 高石 喜久)
6. 民族薬物調査, その1 (担当者: 高石 喜久)
7. 民族薬物調査, その2 (担当者: 高石 喜久)
8. 最新の天然医薬品開発研究の動向, その1 (担当者: 高石 喜久)
9. 最新の天然医薬品開発研究の動向, その2 (担当者: 高石 喜久)
10. 生薬「雷公藤」の研究, その1 (担当者: 高石 喜久)
11. 生薬「雷公藤」の研究, その2 (担当者: 高石 喜久)
12. 天然物化学に関する最新の研究例 (担当者: 柏田 良樹)
13. 天然医薬品素材から抗 HIV 薬の開発研究, その1 (担当者: 柏田 良樹)
14. 天然医薬品素材から抗 HIV 薬の開発研究, その2 (担当者: 柏田 良樹)
15. 総合討論 (担当者: 高石 喜久, 柏田 良樹)

Evaluation Criteria) 出席状況と小テストまたはレポートにより評価する。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217079>

Contact)

- ⇒ Takaishi (+81-88-633-7275, takaishi@ph.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 講義日の12:00~ 13:00又はe-mailにより時間調整を行います.))
- ⇒ Kashiwada (kashiwada@ph.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 講義日の12:00~ 13:00又はe-mailにより時間調整を行います.))

Note)

- ◇ 随時プリントを配布
- ◇ 平成 23 年度開講